

臨床研究に関する情報公開について

インフォームド・コンセントを受けない場合において、『臨床研究に関する倫理指針』第 4.1(2)〈細則〉に基づき、以下の通り情報公開します。

研究名	好中球減少期の細菌感染予防：ガレノキサシンとレボフロキサシンの比較
研究機関の名称	自治医科大学附属さいたま医療センター血液科
研究責任者の氏名	神田善伸
研究対象	自治医科大学附属さいたま医療センターにおいて、2009年4月から2010年8月の間に急性白血病に対して寛解導入療法あるいは地固め療法を施行した患者さん、または造血器悪性腫瘍に対して自家あるいは同種造血幹細胞移植を行った患者さん
研究方法	細菌感染予防としてレボフロキサシンあるいはガレノキサシンを投与した場合の細菌培養陽性率に関して情報を収集し解析します。
研究期間	平成 27 年 7 月 24 日より平成 29 年 3 月 31 日まで
研究計画書および研究の方法に関する資料の入手または閲覧	当ホームページで本研究の実施についての情報を公開し、患者様が解析対象となることを拒否された場合は対象から外させていただきます。希望される場合には本研究の申請書を閲覧可能です。
個人情報の取り扱い	個人情報が分からないよう、対応表を用いて匿名化（連結可能匿名化）したうえで臨床情報を使用いたします。個人情報および対応表は施錠して講座内に保存されます。 研究成果は個人を特定できないような形で学会発表や論文などで報告します。
研究対象者およびその関係者からの相談に対する対応	<p>【研究担当者】 自治医科大学附属さいたま医療センター血液科 講師 諫田淳也 〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町 1-847 電話：048-647-2111</p> <p>【苦情の窓口】 自治医科大学附属さいたま医療センター総務課 電話：048-647-2111</p>